

東京都U18リーグ戦 ブロックリーグ参入戦レギュレーション

【ブロックリーグ参入戦 レギュレーション】

「U18(日清食品)東京都ブロックリーグ参入戦」(以下、「参入戦」と記す)について、出場チームおよび順位の決定方法、ブロックリーグ進出チームの決定方法は以下の通りとする。なお、このレギュレーションは2026年度以降適用していくが、毎年必要に応じて見直しを検討する。特に変更が無い場合、2026年度以降もこのレギュレーションを採用する。

《ブロックリーグ参入戦への上場チーム》

前年度の「ブロックリーグ」出場チーム、「東京都リーグ」のT1における戦績上位チームを上場チームとする。なお、出場チーム数は合計で「4」とする。

その際、「ブロックリーグ」に出場していたチームに「参入戦」への優先出場権を与え、残る出場チーム数に応じて「東京都リーグ」のT1における戦績上位チームから出場するチーム数を決定する。

《ブロックリーグ選出チーム枠数》(2026年2月時点)

1. 各都道府県に「1」枠が与えられる。
2. 各都道府県の加盟チーム数が多い都道府県に「1」枠が与えられる。

これにより、東京都には合計「2」枠があることになる。また、

3. 前年度の「ブロックリーグ」において、各ブロックの第一位となりトップリーグ入替戦に出場したチームが、
 - ① トップリーグ入替戦を勝ち抜き、トップリーグ出場となった場合、ブロックリーグ選出チーム枠数は上記1.2のみとなり、合計「2」枠となる。
 - ② トップリーグ入替戦を勝ち抜けず、ブロックリーグ出場となった場合は、そのチームにブロックリーグ出場枠が与えられるため、合計「2」枠+「1(当該チーム)」枠となる。
4. 前年度の「トップリーグ」において、下位4チーム(5~8位)となりトップリーグ入替戦に出場したチームにおいても、上記①・②が適用される。

《順位の決定方法》

「U18(日清食品)東京都ブロックリーグ参入戦」における順位の決定は、以下の手順で決定する。その際、順位決定の必要性に応じて試合を実施する。

1. 前年度の「トップリーグ」出場チームおよび「ブロックリーグ」出場チームで「トップリーグ入替戦」に出場したチームにおいて、入替戦をおこなった結果、「トップリーグ」に進出できなかった場合は、「ブロックリーグ」に出場することとなる。この際、出場枠が当該チームに与えられているため、「参入戦」には参加せず、東京都代表の最上位として位置付ける。
補足)この条件に該当するチームが複数となった場合は、トップリーグ入替戦の上位チームを最上位として位置付けることとする。なお、上位チームの決定方法は2頁の[順位の決定方法]に準じて決定する。
2. 上記1.に該当するチームを除く4チームで、1回戦のトーナメント方式にて順位を決定する。ただし、以下の要件が当てはまる場合は、高体連主催大会の結果を用いて順位を決定する。
 - a. 参入戦に出場する4チーム全てが高体連加盟のチームである。(クラブチームやBユースチームが含まれていない。)
 - b. 参入戦に出場する4チーム全てが高体連主催の「東京都高等学校総合体育大会 兼 全国高等学校総合体育大会東京都予選」(以下、「総体予選」と記す)に出場している。

3. トーナメント方式にて順位を決定する場合、前年度の戦績に基づきシード位置を決める。最上位より順に「第一シード」「第二シード」「第三シード」「第四シード」の枠に入る。

a. 「ブロックリーグ」出場チームを、最上位とする。ただし、複数チームがブロックリーグに出場していた場合は、ブロックリーグの順位が上位のチームから「第一シード」「第二シード」の順で扱うものとする。なお、前年度のブロックリーグの順位が同一の場合は、下記「順位の決定方法」に準じて決定する。

b. 「東京都リーグ」のT1における戦績に基づき、T1の戦績順（最終順位）でシード順を扱うものとする。

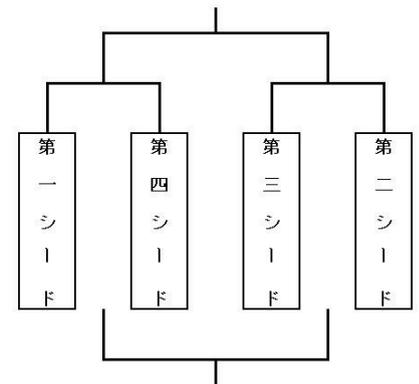
例) 第一シード: チームA(ブロックリーグ出場①)

第二シード: チームB(ブロックリーグ出場②)

第三シード: チームC(T1第一位)

第四シード: チームD(T1第二位)

c. トーナメントの戦績に基づき、第一位から第四位までを決定する。



[順位の決定方法]

同一大会(トップリーグ入替戦、ブロックリーグ等)において、直接の対戦成績が無い際は、次のように順位を決定する。

ア) 各ゲームに勝ったチームに勝ち点2、各ゲームに負けたチームに勝ち点1(ゲームの途中終了を含む)、各ゲームの没収によって負けたチームに勝ち点0が与えられる。

イ) 同一大会の全日程終了時の勝ち点が多いチームから順に上位とする。

ウ) 同一大会の全日程終了時の勝ち点が2チーム以上で同じ場合、次の手順で更なる基準が適用される。

① 同一大会内での全ゲームでの得失点差の大きい方から順に上位とする。

② 同一大会内での全ゲームでの得点数の大きい方から順に上位とする。

※ ①・②の基準で順位を決定できない場合は、抽選によって上位を決定する。

4. 上記2.の「高体連主催大会の結果を用いて順位を決定する」場合、次のように扱い、順位を決定する。

a. 該当する全4チームの「総体予選」における対戦成績(勝ち負け、得失点含)を用いる。その際、東京都U18リーグ戦のレギュレーションに則り、順位を決定する。

b. 該当する全4チームの「総体予選」における直接の対戦が無いものについては、以下のように勝ち点を与える。

i. 直接の対戦が無かった2チーム間において、「総体予選」の戦績が上位のチームに勝ち点2、下位のチームに勝ち点1を与える。なお、大会を途中棄権している場合はそのチームに勝ち点0を与える。

ii. 直接の対戦が無かった2チーム間において、「総体予選」の戦績が同等の場合(2チームともベスト16等)、どちらのチームにも勝ち点1を与える。

c. 上記a.b.の結果、勝ち点が等しく、得失点差や得点差を用いる際に同等の試合数で得失点差や得点差を用いることができない場合、上記「順位の決定方法」のウ)①・②を用いて順位を決定する。

例) チームA-チームB 直接対決有 A 57-56 B

チームA-チームC 直接対決有 A 62-60 C

チームA-チームD 直接対決無 A 3位 D ベスト16

チームB-チームC 直接対決有 B 66-87 C

チームB-チームD 直接対決無 B 4位 D ベスト16

チームC-チームD 直接対決無 C 2位 D ベスト16

第一位 A 勝ち点6、第二位 C 勝ち点5、第三位 B 勝ち点4、第四位 D 勝ち点3

(参考:東京都U18リーグ戦における順位決定方法)

リーグ戦における順位決定方法は、以下の通りとする。

- ア)各ゲームに勝ったチームに勝ち点2、各ゲームに負けたチームに勝ち点1(ゲームの途中終了を含む)、各ゲームの没収によって負けたチームに勝ち点0が与えられる。
- イ)全日程終了時の勝ち点が2チーム以上で同じ場合、その2チーム以上のチーム間での対戦成績によって順位を決定する。2チーム以上のチーム間で勝敗記録が同じ場合、次の手順で更なる基準が適用される。

- ①当該チームの対戦での勝ち点が多い方
- ②当該チームの対戦での得失点差の大きい方
- ③当該チームの対戦での得点数の大きい方
- ④グループ内の全ゲームでの得失点差の大きい方
- ⑤グループ内の全ゲームでの得点数の大きい方

※ ①～⑤の基準で順位を決定できない場合は、抽選によって最終順位を決定する。

《ブロックリーグ進出チームの決定方法》

参入戦の結果、順位が上位のチームから順に、出場枠数に応じて進出チームを決定する。第一位を東京都代表①(第一代表)、第二位を東京都代表②(第二代表)、第三位を東京都代表③(第三代表)のように進出チームを定めていくが、下記要件が生じた場合は、順位が次点のチームを繰り上げて進出チームとする。

1. 進出予定のチームが、トップリーグへ出場することになった場合
2. 進出予定のチームが、出場を辞退した場合

※なお、次点のチームが不足した場合は、東京都U18リーグ戦の前年度の戦績をもとに、東京都U18部会が推薦チームを決定し、進出チームとして充足する。

以上